

リフォーム前後の写真

After

① LDKは眺望に向いて暮らせるオープンな配置に。東南二面からの彩光をたっぷり取り込む

② 中央に配置したお風呂。ガラスドア越しに空が見える

③ 回遊できるキッチン。来客の友人ともスムーズに行き交う

④ ゆとりある玄関廊下。引き戸を開けると寝室から彩光が広がる

⑤ 空気が循環しエアコン1台で快適

⑥ 光と風が抜ける、南北をつなぐ動線

Before

① 朝日と共に起きて洗顔・メイク

② 朝食は自炊してしっかり食べる

③ 入念なストレッチで動ける体に
→いざ出勤！

① 北側の洋室1・2は寒さで物置状態

② 寒くない南側半分だけが生活エリアに

③ 隅に追いやられたお風呂は暗くてジメジメ

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／社会や地域の課題解決に資する取り組み等、審査基準に適合することを示す具体的内容													
[動機] 20年前、両親と暮らすために購入。女性経営者として仕事に全力投球しながらも、この数年は介護に尽くす。両親を看取り、ひとりになり、これからの人生に思いを巡らした時、思い出深いこの家に住み続けるためにも整えたいと思うように。[工夫] 既存はよくある田の字型間取りで細かく仕切られ、空気も光も行き止まりであった。三方向にある開口を活かすため、風呂・トイレを中央に配置して大きく回遊できる動線を確保。南北が動線でつながり激しい温度差を解消したことで、物置状態だった北側居室は寝室として再生。それにより広く取れたLDKから寝室まで、三方向から光が注ぎ、どこからでも眺望を見渡せるよう計画した。[性能向上] スケルトン解体後コンクリート					躯体への断熱と開口部への内窓+ブラインド設置。洗面室天井からリビング上部へ換気を誘引し、夏の室温上昇と冬の過乾燥を軽減させた。大きく回れる動線上でのサーキュレーター送風を組み合わせることで住戸内の温湿度環境を均質化し、リビングのエアコン1台で冷暖房を賄えるように。セットバックによる最上階の過酷な温熱環境を改善できた。[満足度] 施主は朝のルーティンに3時間をかける。「朝日で目覚め、そのまま洗顔、朝食、ストレッチと、仕事の質を決める朝のルーティンが日の光と共に行えて気持ち良い! 私がこの家で生き生きしていることを両親も喜んでいてと思います」と。光と空気が自由に行き交う住まいと、施主の伸びやかな暮らしが重なる。								
右記に該当する場合は✓(審査基準参照) ☒ a.ストックの有効活用 / ☒ b.技能者不足への対応 / ☐ c.地域・コミュニティの活性化 / ☐ d.既存流通の活性化等													
Iw値	リフォーム前	リフォーム後	UA値	リフォーム後	0.56	性能向上等、特に配慮した事項	壁・天井・床、開口部の断熱補強。遮音性を確保する乾式二重床。洗面室上部の換気をリビングに誘導する換気方式と杉床・珪藻土の調湿効果で、住戸内の温湿度環境を均質化。						
所在地	東京都三鷹市				新築竣工年	1995 年	築後年数	31 年	施工期間	120 日間			
該当工事床面積	70.32 m ²				総工事床面積	70.32 m ²				該当部分工事費区分	2,000~3,000万円未満	総工事費区分	2,000~3,000万円未満
居住者構成	65 歳以上： 人 / 40 ~ 64 歳： 1 人 / 15 ~ 39 歳： 人 / 14 歳以下： 人 / ペット： 人												

リフォーム前の平面図

換気誘導経路

洗面室からの換気をダクトでリビングに回す
夏は東側に熱が当たらないよう空気を循環させ、
冬は浴室からの湿気を回してリビングの過乾燥を防ぐ

リフォーム後の平面図

S=1:150

リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □エクステリア/ □マンション共用部分/ □その他

25